



長鎖一本鎖 DNA の調製キット Long ssDNA Preparation Kit



ゲノム編集に有用

本キットで調製した長鎖の一本鎖 DNA をドナー DNA とし、ゲノム編集を行うことで、効率よいノックインに成功した報告があります。

Yoshimi, K., et al., *Nat. Commun.*, **7**, 10431 (2016). [PMID: 26786405]
 Liu, B., et al., *Nat. Immunol.*, **18** (5) 499~508 (2017). [PMID: 28319097]
 Xia, P., et al., *Nat. Immunol.*, **19** (2) 141~150 (2018). [PMID: 29292386]
 Zhu, P., et al., *Nat. Cell Biol.*, **20** (10) 1134~1144 (2018). [PMID: 30224759]
 Zhu, P., et al., *Nat. Immunol.*, **20** (2) 183~194 (2019). [PMID: 30643264]
 Sasaki, K., et al., *J. Reprod. Dev.*, **67** (3), 229~234 (2021). [PMID: 33716236]
 Wang, Y., et al., *J. Hepatol.*, **69** (4), 861~872 (2018). [PMID: 29653123]
 Ranawakage, D.C., et al., *Front. Cell Dev. Biol.*, **8** (2020). [PMID: 33681181] など

[メーカー: BDL]

一本鎖 DNA	所 属	品 名	商品コード	包 装	価 格 (¥)
~1.5 kb	大学・国公立機関	Long ssDNA Preparation Kit for 1.5kb, Academic	DS615	1 kit	70,000
	企業・営利団体	Long ssDNA Preparation Kit for 1.5kb, Commercial Entities	DS615	1 kit	140,000
1.5~3 kb	大学・国公立機関	Long ssDNA Preparation Kit for 3.0kb, Academic	DS625	1 kit	70,000
	企業・営利団体	Long ssDNA Preparation Kit for 3.0kb, Commercial Entities	DS625	1 kit	140,000



Web ページ番号

68927



Horizon Discovery 社
Dharmacon 製品は
オンラインでご注文いただけます
※ユーザー登録が必要です。

Web ページ番号

81062



多数の遺伝子を標的とする網羅的なノックアウトスクリーニングに CRISPR-Cas9 Screening Library

独自の配列デザインアルゴリズムにより、遺伝子ノックアウト効率と特異性の高いデザイン済みガイド RNA でライブラリー化されています。詳細は、当社受注・特注品担当までお問い合わせ下さい。 [メーカー: DHA]

※ライブラリーラインナップについては、フナコシ Web をご覧ください。

ライブラリー	化学合成 sgRNA	化学合成 crRNA	レンチウイルス sgRNA	
製品の種類	アレイ化	アレイ化	アレイ化	プール化
動物種	ヒト	ヒト, マウス	ヒト	ヒト, マウス
製品形態	96 または 384 ウェルプレートに分注した凍結乾燥品		デザイン済み Lentiviral sgRNA ベクターを導入した大腸菌の培養液にグリセロールを加えた溶液を、96 ウェルプレートに分注した製品	多数のターゲット遺伝子に対する多種類のデザイン済み sgRNA 発現用レンチウイルス粒子を混合した製品
フォーマット	Pool: 遺伝子あたり 3 種類の sgRNA を混合	Pool: 遺伝子あたり 4 種類の crRNA を混合 Set of 4: 4 種類の crRNA をそれぞれ個別のウェルに分注	遺伝子あたり最大 4 種類の Lentiviral sgRNA を個別に分注	遺伝子あたり 5~10 個の sgRNA が含まれる
細胞への導入方法				
アッセイ方法	1 遺伝子 1 ウェルのレイアウトのため、様々な表現型を測定可能 (表現型の観察に十分なゲノム編集効率を得る必要あり) ・ High Content Analysis, レポーター, 酵素活性解析など		sgRNA を保有する細胞のポピュレーション変化を次世代シーケンサーで測定 ・細胞の生死または生存率に基づいた解析 ・セルソーターによって選択可能 (蛍光または細胞表面マーカーの発現が必要)	
スクリーニングにかかる時間と手間	・ 遺伝子数に応じてスケールアップ		・ 遺伝子数に応じてスケールアップ ・ 大腸菌からの sgRNA 発現用レンチウイルスベクターの精製が必要	・ 相対的に短時間 ・ 少ない培養器で実験可能
データ解析	表現型は 1 遺伝子 1 ウェルベースで直接解析可能		次世代シーケンサーデータの解析が必要*	

: エレクトロポレーション法 : トランスフェクション試薬 : レンチウイルス

* Illumina 社の次世代シーケンサーのみに対応しています。 ※容量についてはフナコシ Web をご覧ください。